

# 市民文芸

## 短歌

令和四年阿南市春季短歌誌上大会 選

### 中学生短歌 優秀作品

道端に木々の足もと満かに咲きほこつてゐた  
んぼぼすみれ 新野中学校2年 西川なぎさ

たんぼぼのわたげが空へ舞っているはじまり告げる  
我也飛び立つ 新野中学校3年 岩倉 拓未

卒業式二年生だけ参加する全学年で出たかった  
なあ 新野中学校3年 久米 裕翔

先輩の入学試験桜咲け二年後僕も桜咲かずぞ

新野中学校2年 家城 博幸

ひな祭りひな人形をかざつたらテンション上がる  
かわいいお顔 新野中学校3年 瀬藤菜々美

満開の桜が告げる出会いの日大きい大きい制服  
を着て 福井中学校3年 新見しのぶ

雛壇に飾る思いは人知れず絶えず途絶えぬ母の  
思いよ 福井中学校2年 大上 千尋

舞う桜気付いた頃には受験生期待と不安で心が  
波立つ 福井中学校3年 中田 愛

春が来て桜の花が踊るときそばで微笑む燕が見  
えた 福井中学校2年 村野 裕徒

## 俳句

阿南市俳句連合会 選

かぶりつく桃の蜜落つ新聞紙

横手鉄格子

御自由にお取り下さいいふかし芋

繁木 良子

曼珠沙華園外保育列なして

佐野 峯子

新聞を十字に結ぶ夜寒かな

表原 清美

遠目にも青々茂る竹の春

島 玲子

歓声のグラウンドゴルフ昼の月

寿田 淳乃

豊漁のぼうぜ漁かな雨上がる

近藤 まい

卓上の秋刀魚の細し円安や

藤井 一行

今宵また月の雨なる阿波となり

陶久 晴義

冬ざるるどっこい今日は誕生日

多田紀久代

## 川柳

阿南川柳会 選

おはようへにつこり笑うランドセル

持木 寿栄

母の歳とつくに過ぎた口達者

渡邊 浪漫

軽快な口に乗せられ軽い靴

二階千代美

ありがとう何度も重ね輪に入る

野村 敏子

マスクなど取れと山彦だけは言い

橋本 征介

不揃いを合わせ楽しい歌の会

佐藤つたえ

F Mでイメージを聞く午前二時

鈴木レイ子

### 一般応募

人生の逆境越えて今がある

秋川 和子

流行の略語老いには乗り切れず

島尾美津子

プライドが詰め放題に躊躇する

武田 敏子

## 漢詩

阿南漢詩研究会・青松吟社 選

### 歲晚偶成

荒瀬左知子

光陰如矢送殘年

光陰矢の如く 殘年を送る

世事凄然獨不眠

世事凄然 独り眠らず

百八聞鐘人又老

百八鐘を聞いて 人又老ゆ

殷勤合掌佛龕前

殷勤合掌 仏龕の前

### 亡夫の遺篇を読む

折野 博子

孤栖寂落對遺篇

孤栖 寂落 遺篇に對し

燈下忘時到曉天

灯下 時を忘れて 曉天に到る

紙背温顔聲若有

紙背の温顔 声有るが若し

閉書閉眼思綿綿

書を閉じ眼閉づれば思綿綿

### 賀川豊彦を稱う

大野シゲ子

逆境風波幾苦辛

逆境の風波 幾苦辛

一心信仰固天神

一心の信仰 天神に固し

貧民救援畢生業

貧民 救援 畢生の業

世界平和提唱眞

世界平和 提唱眞なり

